

令和3年度6月補正予算概要

1	各会計補正予算総括表	1
2	一般会計総括表	2
3	主要事業等の概要	4
4	議案概要	17

令和3年度6月補正 各会計補正予算総括表

(単位：千円 %)

区 分	前 6 月 予 算	年 度 補 正 後 額	令 和 3 年 度			前年対比伸率	備 考
			現計予算額	6月補正予算額	合 計		
一 般 会 計	41,817,000		34,809,600	518,000	35,327,600	△ 15.5	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,356,800	7,458,500	1,000	7,459,500	1.4	
	後 期 高 齢 者 医 療	990,600	982,900		982,900	△ 0.8	
	介 護 保 険	7,523,000	7,513,500		7,513,500	△ 0.1	
	加賀山代温泉財産区	129,400	125,000		125,000	△ 3.4	
	加賀山中温泉財産区	205,500	185,200		185,200	△ 9.9	
	計	16,205,300	16,265,100	1,000	16,266,100	0.4	
企 業 会 計	病 院 事 業	9,460,110	9,495,600	450,000	9,945,600	5.1	
	水 道 事 業	4,100,800	4,156,000		4,156,000	1.3	
	下 水 道 事 業	4,081,000	3,959,000		3,959,000	△ 3.0	
	計	17,641,910	17,610,600	450,000	18,060,600	2.4	
合 計	75,664,210	68,685,300	969,000	69,654,300	△ 7.9		

令和3年度6月補正予算 一般会計総括表

歳 出

(単位：千円 %)

款	前6月 予	年補 算	度後 額	令和3年度			前年対比伸率	構 成 比
				現計予算額	6月補正予算額	合 計		
1	議 会 費	268,238	275,518		275,518	2.7	0.8	
2	総 務 費	9,550,691	3,194,172	34,050	3,228,222	△ 66.2	9.1	
3	民 生 費	11,834,386	11,750,791	7,764	11,758,555	△ 0.6	33.3	
4	衛 生 費	4,871,625	4,888,076	4,991	4,893,067	0.4	13.9	
5	労 働 費	6,321	5,930		5,930	△ 6.2	0.0	
6	農 林 水 産 業 費	498,804	380,624		380,624	△ 23.7	1.1	
7	商 工 費	1,648,536	1,043,503	436,900	1,480,403	△ 10.2	4.2	
8	土 木 費	3,761,158	4,149,296	22,690	4,171,986	10.9	11.8	
9	消 防 費	1,413,804	1,242,121	500	1,242,621	△ 12.1	3.5	
10	教 育 費	2,987,613	2,685,613	11,105	2,696,718	△ 9.7	7.6	
11	災 害 復 旧 費	0	0		0	0.0	0.0	
12	公 債 費	4,792,439	5,054,080		5,054,080	5.5	14.3	
13	諸 支 出 金	173,385	129,876		129,876	△ 25.1	0.4	
14	予 備 費	10,000	10,000		10,000	0.0	0.0	
計		41,817,000	34,809,600	518,000	35,327,600	△ 15.5	100.0	

歳 入

(単位：千円 %)

款	前 6 月 予	年 補 算 額	度 正 後 額	令 和 3 年 度			前 年 比	対 伸 率	構 成 比
				現計予算額	6月補正予算額	合 計			
1 市 税		9,257,900		7,679,600		7,679,600	△ 17.0	21.7	
2 地 方 譲 与 税		286,300		270,241		270,241	△ 5.6	0.8	
3 利 子 割 交 付 金		20,000		11,000		11,000	△ 45.0	0.0	
4 配 当 割 交 付 金		33,000		32,000		32,000	△ 3.0	0.1	
5 株式等譲渡所得割交付金		33,000		35,000		35,000	6.1	0.1	
6 法 人 事 業 税 交 付 金		73,000		53,000		53,000	△ 27.4	0.1	
7 地 方 消 費 税 交 付 金		1,590,000		1,573,000		1,573,000	△ 1.1	4.5	
8 ゴルフ場利用税交付金		90,000		58,000		58,000	△ 35.6	0.2	
9 環 境 性 能 割 交 付 金		35,000		31,000		31,000	△ 11.4	0.1	
10 地 方 特 例 交 付 金		45,000		834,000		834,000	1,753.3	2.4	
11 地 方 交 付 税		7,124,000		7,444,000	4,600	7,448,600	4.6	21.1	
12 交通安全対策特別交付金		8,000		8,000		8,000	0.0	0.0	
13 分 担 金 及 び 負 担 金		77,802		73,721		73,721	△ 5.2	0.2	
14 使 用 料 及 び 手 数 料		383,314		371,889		371,889	△ 3.0	1.0	
15 国 庫 支 出 金		12,756,663		5,517,436	219,406	5,736,842	△ 55.0	16.2	
16 県 支 出 金		1,982,896		2,015,302	4,888	2,020,190	1.9	5.7	
17 財 産 収 入		26,693		25,670		25,670	△ 3.8	0.1	
18 寄 附 金		203,090		260,300	30,000	290,300	42.9	0.8	
19 繰 入 金		2,099,140		1,998,779	△ 35,763	1,963,016	△ 6.5	5.6	
20 繰 越 金		109,409		148,000	58,969	206,969	89.2	0.6	
21 諸 収 入		559,613		846,042	3,900	849,942	51.9	2.4	
22 市 債		5,023,180		5,523,620	232,000	5,755,620	14.6	16.3	
計		41,817,000		34,809,600	518,000	35,327,600	△ 15.5	100.0	

主要事業等の概要

1	EV（電気自動車）導入推進事業	5
2	コミュニティ助成事業	6
3	女性活躍 絆・つながりサポート事業	7
4	公共施設等 Wi-Fi 環境整備事業	8
5	加賀市乗合タクシー運行事業	9
6	イノベーションセンター拡張整備事業	10
7	人生100年時代の鑑・斎藤実盛ヒーロー化事業 「老将の黒髪は、覇気の現れ」	11
8	小型除雪機器整備助成事業	13
9	旧よしのや依緑園別荘整備事業	14
10	郷土資料デジタルアーカイブ化事業	15
11	医療情報システム更新事業〔病院事業会計〕	16

EV（電気自動車）導入推進事業 【予算計上科目：2款 1項 7目中 財産管理事務費】

事業の内容

【事業の目的】

令和2年3月に策定した「加賀市地球温暖化対策実行計画」に掲げる施策「脱炭素交通の促進」の取り組みの1つとして、加賀市総合サービス(株)が提供するカーシェアリングサービスを活用し、EV（電気自動車）を公用車として導入する。

EV（電気自動車）は、平日の開庁時間は公用車として市が利用し、平日の夜間や土日祝日は、希望する市民や観光客が利用可能である。

- ・ CO2排出量を削減
- ・ 災害時の可搬型蓄電池として利用（防災力強化）

【概要】

1 事業年度	令和3年度
2 事業費	3,850千円
3 事業内容	
(1) カーシェアリングサービス利用料金	3,850千円
4 財源内訳	
市（一般財源）	3,850千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 6月補正予算額	3,850千円
3 補正後の予算額	3,850千円

事業イメージ

1 EV(電気自動車)シェアの概要

<従来>

	月～金	土日
開庁時間	利用	車庫
夜間	車庫	



<シェア実施後>

	月～金	土日
開庁時間	市が独占利用	市民・観光客が利用
夜間	市民・観光客が利用	



※市民・観光客の利用は、試験運用を経て令和4年1月から本格実施予定

- ① 加賀市総合サービス(株)が、EV(電気自動車)のカーシェアリングサービスを市へ提供
- ② 市は、公用車として平日開庁時間独占利用し、加賀市総合サービス(株)へ利用料金を支払

2 導入台数 5台

3 令和3年度予算額（9月から3月までの利用料金）

$$\text{月額利用料金(1台分)} \times 110,000 \text{円} \times 7 \text{ヵ月} \times 5 \text{台} = 3,850,000 \text{円(税込)}$$

※ 利用料金に含まれるもの

EV本体の利用料や保守料・保険料のほか、カーシェアリングシステム利用料、充放電器の利用料金を含む。

コミュニティ助成事業

【予算計上科目：2款 1項12目中 まちづくり運動助成費】
予防課 【予算計上科目：9款 1項 1目中 予防業務費】

事業の内容

【事業の目的】

一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成金を活用し、コミュニティ活動に必要な備品の整備や防火防災訓練用資器材の整備に対して助成を行うことで、地域住民による、コミュニティ活動の充実及び自助・共助に基づいた安全・安心のまちづくりを図る。

【概要】

- 1 事業年度 令和3年度
- 2 総事業費 3,900千円
- 3 事業内容

【行政まちづくり課】

- (1) 橋立町町内会 コミュニティ活動備品整備 1,500千円
- (2) 分校町町内会 遊具整備 1,900千円

【予防課】

- (3) 女性防火クラブ 防火防災訓練用資器材整備 500千円
- 4 財源内訳
自治総合センターコミュニティ助成金(10/10) 3,900千円

【予算額】

- 1 現計予算額 0千円
- 2 6月補正予算額 3,900千円
- 3 補正後の予算額 3,900千円

事業のイメージ

【整備内容】

- (1) 橋立町町内会
コミュニティ活動備品整備（祭事用衣装）
- (2) 分校町町内会
分校よい子の広場の遊具整備
（滑り台、ちびっこテーブルベンチ、スプリング遊具）
- (3) 女性防火クラブ
防火防災訓練用資器材整備
 - ① 女性防火クラブ法被



クラブ員は現在
83名

② 訓練用水消火器と訓練用標的



防災訓練を始めとする各種訓練に使用可能

女性活躍 絆・つながりサポート事業

事業の内容

【事業の目的】

新型コロナウイルスの感染拡大により、孤立の不安を感じ、また、解雇等に直面するなど様々な困難・課題を抱える女性に対して相談等の支援を行うことにより、社会との絆・つながりを回復し、全ての女性が活躍できる社会の実現を図る。

【概要】

1 事業年度	令和3年度
2 事業費	5,000千円
3 事業内容	
(1) NPO等へのつながりサポート委託費	4,114千円
(2) 用品購入費等	886千円
4 財源内訳	
国（地域女性活躍推進交付金 3/4）	3,750千円
市（一般財源）	1,250千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 6月補正予算額	5,000千円
3 補正後の予算額	5,000千円

事業イメージ

事業概要

(1) 相談の支援

NPO等の知見を活用して、孤立の不安や経済的困難を抱える女性に対する相談の支援を行う。

- ・相談窓口の周知（パンフレットの作成・配付）
- ・訪問等による相談

(2) 上記(1)に付随した生理用品の提供

経済的な困難により生理用品の購入ができない、又は購入をためらう女性がいると想定されることから「生理の貧困」対策として、その提供を行う。

① 想定する提供対象者

- ・経済的に困難な状況にある一般女性
- ・加賀看護学校、アリス学園の女子生徒
- ・市内の小学生、中学生、高校生の女子

② 提供方法（予定）

- ・NPO等における相談時などでの提供
- ・社会福祉協議会等の窓口での提供
- ・小学校・中学校・高校における保健室等での提供
- ・加賀看護学校及びアリス学園と連携した形での提供

公共施設等Wi-Fi環境整備事業

【予算計上科目：2款 1項 8目中 地域情報化基盤管理費】

事業の内容

【事業の目的】

情報通信技術を利用できる環境の違いにより発生する、住民の情報格差対策として、市内無線インターネット環境の充実を図るため、地区会館等23施設への公衆Wi-Fiスポットの拡大整備に加え、加賀市公衆無線LANプラットフォーム（クラウド基盤）を整備する。

既設29箇所の公衆Free Wi-Fiを含めたサービスレベルの統一的な見直しやサイバーセキュリティ対策強化、今後、デジタルツイン等で活用できる人流等の情報を収集し、データ分析・利活用するためのサービス基盤を整備する。

【概要】

1 事業年度	令和3年度
2 事業費	11,050千円
3 事業内容	
(1) 公共施設等Wi-Fi環境整備費	9,945千円
(2) 公衆無線LANサービス使用料	1,105千円
4 財源内訳	
国（無線システム普及支援事業費等補助金 1/2）	4,300千円
市（一般財源）	6,750千円

【予算額】

1 現計予算額	3,450千円
2 6月補正予算額	7,600千円
3 補正後の予算額	11,050千円

事業イメージ

【Free Wi-Fi（23箇所）整備イメージ】



1 3 箇所



1 6 箇所

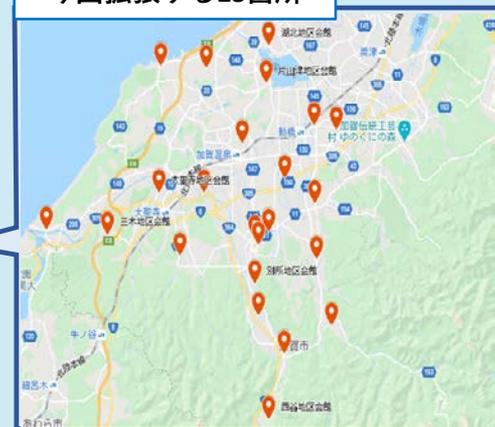
Kaga Free Wi-Fi

Kamomaru FreeWi-Fi

今回の拡張部分(23箇所)

プラットフォーム整備

今回拡張する23箇所



○機能の充実

- ・サイバーセキュリティ対策の強化
- ・Wi-Fiアクセスポイント機器をセンサーとした、利用状況の分析やデータ利活用に向けたログ（接続履歴等）収集機能を整備

加賀市乗合タクシー運行事業

事業の内容

【事業の目的】

多極分散型の都市構造でマイカーによる移動が多い本市においては、公共交通の輸送効率が低くなりやすいため、バス路線のない地域がある。

このような地域の住民の足を確保するため、乗合タクシーを運行しているが、これを通勤通学時間帯にも利用できるように時間を延長するとともに、エリア乗り継ぎによる所要時間の短縮を図るため、エリアを横断する便を創設し、利用者の利便性を高める。

【概要】

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 事業年度 | 令和3年度 |
| 2 事業費 | 5,700千円 |
| 3 事業内容 | |
| (1) 乗合タクシー運行委託費 | 5,700千円 |
| 4 財源内訳 | |
| 市（一般財源） | 5,700千円 |

【予算額】

- | | |
|-----------|----------|
| 1 現計予算額 | 32,000千円 |
| 2 6月補正予算額 | 5,700千円 |
| 3 補正後の予算額 | 37,700千円 |

事業イメージ

【のりあい号の運行時間の延長】

通勤、通学の移動手段の選択肢を増やし、利用者の移動の利便性向上と、家族の送迎の負担を軽減し、生活のしやすさを向上させる。

<変更点>

- 平日の「加賀温泉駅方面行き」を3便→5便に増便
- 朝・夕の電車に併せて便を設定

現行			変更後				
1便	2便	3便	1便	2便	3便	4便	5便
7:30	9:15	12:30	6:30	7:30	9:15	12:30	17:30

運行が日中のみであるため、利用用途が限定されている。 *時間はイメージです



- ✓ 大聖寺方面・小松方面ともに通勤通学電車に乗換え可能
- ✓ 道中の学校でも下車可能

- (朝) 7:30に到着
- (夕) 17:30に出発

【のりあい号のエリア横断便の創設】

エリア横断便を創設し、待ち時間の長い乗り継ぎを解消することで利用者の利便性を高め、公共交通全体の接続性を向上させる。

<変更点>

- エリア間を相互に横断する便を片側3便ずつ創設

- ✓ 加賀温泉駅方面以外にも行きやすい



- ←20分程度で→ 直接アクセス
- 9:00～16:00で順に回る

イノベーションセンター拡張整備事業

事業の内容

【事業の目的】

イノベーションセンター（かが交流プラザさくら 3階）では、ものづくりルームやコワーキングスペースなど電子工作を含めた物理的な作業がしやすい環境は整備できているが、加賀市をフィールドとしたシステム開発やデジタルサービスの提供など、クリエイティブなビジネスも行いやすい環境とするため、施設の拡張整備を行う。

【概要】

- 1 事業年度 令和3年度～令和4年度
- 2 総事業費 210,000千円
- 3 完成予定 令和5年3月

【令和3年度 事業の概要】

- 1 事業費 7,700千円
- 2 事業内容
 - (1) 実施設計費 7,700千円
- 3 財源内訳

市（商工施設整備事業債）	5,700千円
市（一般財源）	2,000千円

【予算額】

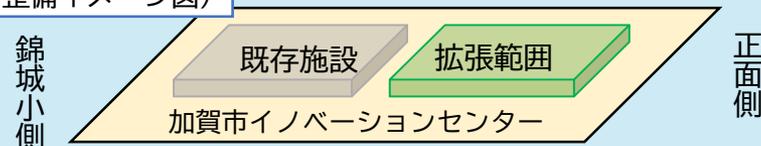
- 1 現計予算額 0千円
- 2 6月補正予算額 7,700千円
- 3 補正後の予算額 7,700千円

事業イメージ

【拡張する主な施設機能】

- インキュベーションルーム
加賀市をフィールドとした研究開発やビジネス展開の拠点
- 常設オンライン会議室
世界中どこでもつながることができるオンライン会議
- イノベーションホール・大規模会議室
先端デジタル人材育成の拠点
- コミュニティスペース
市内外の先端デジタル人材のコミュニティ形成

（整備イメージ図）



拡張範囲の
現在の状況
（状況写真）



（参考）既存の施設機能
インキュベーションルーム11室（満室）、ものづくりルーム、
セミナールーム（定員20）、コワーキングスペース、
コンピュータクラブハウス 等

令和3年度6月補正予算 主要事業等の概要

人生100年時代の鑑・斎藤実盛ヒーロー化事業「老将の黒髪は、覇気の現れ」

事業の内容

【事業の目的】

手塚山公園の篠原古戦場に伝わる源平合戦の「篠原の戦い」。「武士の魂まで白茶けたと侮られては口惜しい」と齡73の白髪を黒々と染めて戦った斎藤実盛の生き様を「人生100年・生涯現役時代」のこれからを生きるシニア世代のエールにし、観光誘客につなげる。スマホで楽しめる3D映像エンターテインメントAR（拡張現実）を手塚山公園に実装し、コロナ収束後の市内観光業のV字回復の一助にするほか、キャラクターデザインとロゴを開発し、グッズ化によるビジネス機会の拡大も図る。

白髪染めで国内シェアトップの「ホーユー株式会社」の企業版ふるさと納税を活用し、官民共創で事業を進める。

【概要】

- 1 事業年度 令和3年度
- 2 事業費 33,991千円
- 3 事業内容
 - (1) 手塚山公園 観光コンテンツ開発事業 30,000千円
 - (2) 手塚山公園 Wi-Fi整備事業 3,991千円

4 財源内訳

企業版ふるさと納税寄附金	30,000千円
市（一般財源）	3,991千円

【予算額】

- 1 現行予算額 0千円
- 2 6月補正予算額 33,991千円
- 3 補正後の予算額 33,991千円

観光交流課【予算計上科目：7款 2項 2目中 観光振興推進事業費】
環境課【予算計上科目：4款 2項 6目中 国定公園管理費】

事業イメージ

実盛武勇伝絵巻ムービー

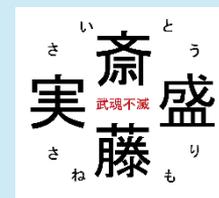
なぜ銅像の木曾義仲は実盛の首を抱き涙しているのか、その真相と実盛の美学がわかる。英語と繁体の字幕を入れ、インバウンド対応する。



3D実盛とツーショットで記念撮影 PRのための特設HPを制作



霊峰・白山をバックにインスタ映えする記念撮影ができる。



モニュメント兼AR利用方法を記載した看板の設置



Wi-Fi整備(2か所)



令和3年度6月補正予算 主要事業等の概要
**人生100年時代の鑑・斎藤実盛ヒーロー化
 事業「老将の黒髪は、覇気の現れ」**

観光交流課【予算計上科目：7款 2項 2目中 観光振興推進事業費】
 環境課【予算計上科目：4款 2項 6目中 国定公園管理費】

事業の内容（個別）

(1) 手塚山公園 観光コンテンツ開発事業

観光交流課

【予算計上科目：7款 2項 2目中 観光振興推進事業費】

【事業の目的】

国が地方創生として、企業と自治体との共創で実現すべく設けられた「企業版ふるさと納税」の制度を活用し、加賀温泉郷のさらなる集客に資する観光コンテンツの開発を行う。

【事業の概要】

1 事業費	30,000千円
2 事業内容	
(1) 観光コンテンツ開発費	30,000千円
① AR（拡張現実）製作	
② ホームページ特設サイト制作	
③ 誘客プロモーション	
④ モニュメント設置	
3 財源内訳	
企業版ふるさと納税寄附金	30,000千円

事業の内容（個別）

(2) 手塚山公園 Wi-Fi整備事業

環境課

【予算計上科目：4款 2項 6目中 国定公園管理費】

【事業の目的】

手塚山公園 観光コンテンツ開発事業に伴い、手塚山公園でのAR運用に必要となるフリーWi-Fiを2箇所整備する。

【事業の概要】

1 事業費	3,991千円
2 事業内容	
(1) フリーWi-Fi設置費	3,600千円
(2) Wi-Fi利用料	391千円
3 財源内訳	
市（一般財源）	3,991千円

小型除雪機器整備助成事業

事業の内容

【事業の目的】

町内会等の自主的な道路除雪に使用される小型除雪機の購入費の一部を助成し、生活環境の改善と市民生活の利便性向上を図る。

【概要】

- 1 事業年度 令和3年度
- 2 事業費 10,000千円
- 3 事業内容
 - (1) 小型除雪機購入助成費 10,000千円
 - ・補助額：購入額の75%以内
 - ・上限額：搭乗式 1,800千円
手押し式 900千円
 - ・対象地区：5地区（まちづくり推進協議会）
 - ・対象台数：12台（搭乗式1台・手押し式11台）
- 4 財源内訳
 - 市（一般財源） 10,000千円

【予算額】

- 1 現計予算額 0千円
- 2 6月補正予算額 10,000千円
- 3 補正後の予算額 10,000千円

事業イメージ

搭乗式小型除雪機



手押し式小型除雪機



旧よしのや依緑園別荘整備事業

事業の内容

【事業の目的】

地元・有識者等で組織する「旧よしのや依緑園別荘整備小委員会」の「提言書」に基づき、現在施行中の本館部分の整備に続いて、第2期工事として御殿や茶室等の建築物の改修及び庭園整備工事に着手し、温泉街の賑わい創出に向けた、新たな回遊拠点として歴史的建物の再生を図る。

【概要】

- 1 事業年度 令和元年度～令和4年度
- 2 総事業費 639,085千円
- 3 完成年度 令和5年3月

【令和3年度 事業の概要】

- 1 事業費 399,200千円
- 2 事業内容
 - (1) 御殿等改修（耐震改修、屋根・外壁等改修、電気・機械設備改修） 288,400千円
 - (2) 庭園整備工事（池・水路改修、樹木伐採・植栽、庭石等設置、階段・園路整備等） 96,000千円
 - (3) 工事監理業務（建築物・庭園整備） 14,800千円
- 3 財源内訳

国（空き家対策総合支援事業補助金 1/2）	135,500千円
国（社会資本整備総合交付金 4/10）	38,400千円
市（過疎対策事業債）	225,300千円

【予算額】

- 1 現計予算額 0千円
- 2 6月補正予算額 399,200千円
- 3 補正後の予算額 399,200千円

事業イメージ

【整備イメージ図】



郷土資料デジタルアーカイブ化事業

事業の内容

【事業の目的】

市史等をデジタルアーカイブ化することで、次世代に引き継ぐ記録として、市民のふるさと意識の醸成や地域のまちづくり活動に役立てる。

【概要】

- 1 事業年度 令和3年度～令和6年度
- 2 総事業費 24,000千円
- 3 完成年度 令和6年8月

【令和3年度 事業の概要】

- 1 事業費 4,600千円
- 2 事業内容
 - (1) デジタルアーカイブ化業務委託費 4,600千円
- 3 財源内訳

国（特別交付税措置）	4,600千円
------------	---------

【予算額】

- 1 現計予算額 0円
- 2 6月補正予算額 4,600千円
- 3 補正後の予算額 4,600千円

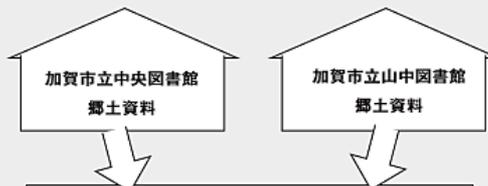
事業イメージ

図書館が所蔵する市史等の資料及び地区等で保有する郷土資料を、地域おこし協力隊を活用して、収集するとともにデジタルアーカイブ化を行う。

デジタル資料を公開することにより「いつでも」「どこでも」「誰でも」閲覧・活用・情報発信等を容易に行うことができるよう整備する。

郷土資料の整理

- ・資料収集
- ・リスト項目の選定
- ・棒リスト作成
- ・重要度の選定
- ・内容の把握
- ・目録作成



～図書館/～町～家 郷土映像資料目録							
番号	タイトル	制作時期	制作場所	時間	色	音	内容
1	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—

デジタルアーカイブ作成

- ・システム構築
- ・素材の統一
- ・データ入力
- ・データ校正
- ・デザイン
- ・オンライン公開

デジタル化



データストレージ (HDD, クラウド等)

医療情報システム更新事業

事業の内容

【事業の目的】

加賀市医療センターにおいて、電子カルテを中心とした医療情報システムのハードウェアを更新するとともに、オンラインによる予約・決済や診察順番案内通知などの新規機能を導入し、利用者の利便性向上を図る。

【概要】

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 事業年度 | 令和3年度 |
| 2 事業費 | 450,000千円 |
| 3 事業内容 | |
| (1) 電子カルテシステム更新費 | 65,200千円 |
| (2) 画像ファイリングシステム更新費 | 69,850千円 |
| (3) 生理機能検査システム更新費 | 44,000千円 |
| (4) 検査受付システム更新費 | 17,480千円 |
| (5) 調剤システム更新費 | 11,390千円 |
| (6) 分娩監視システム更新費 | 9,000千円 |
| (7) クライアント等周辺機器一式更新費 | 141,370千円 |
| (8) 内視鏡情報管理システム導入費 | 20,000千円 |
| (9) リスクマネジメントシステム導入費 | 4,000千円 |
| (10) 予約・決済、順番案内通知導入費 | 67,710千円 |

4 財源内訳

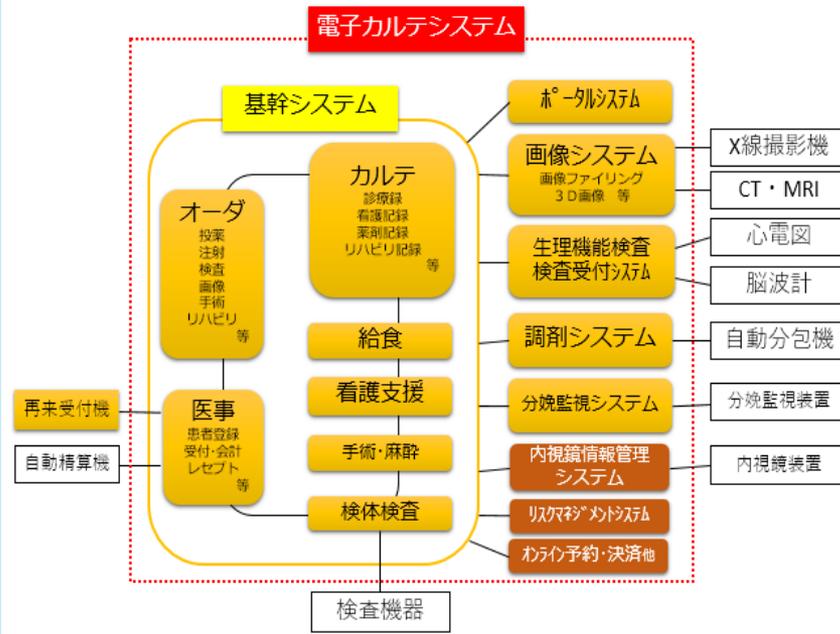
市（病院事業債） 450,000千円

【予算額】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 現計予算額 | 158,000千円 |
| 2 6月補正予算額 | 450,000千円 |
| 3 補正後の予算額 | 608,000千円 |

事業イメージ

加賀市医療センター システム構成図（概略）



国が推進する電子カルテ情報及びデータ交換方式の標準化への移行、院外の他システムとのシームレスなデータ連携、クラウド等の保存方式などにも将来的に対応可能な、拡張性を持ったシステムの構築を目指す。

令和3年6月加賀市議会定例会議案概要

◇報告案件（8件）

報告 番号	件 名	概 要
7	令和2年度加賀市一般会計繰越明許費繰越計算書について	地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づく報告
8	令和2年度加賀市一般会計事故繰越し繰越計算書について	地方自治法施行令第150条第3項において準用する同令第146条第2項の規定に基づく報告
9	令和2年度加賀市水道事業会計予算繰越計算書について	地方公営企業法第26条第3項の規定に基づく報告
10	令和2年度加賀市下水道事業会計予算繰越計算書について	
11	令和2年度加賀市土地開発公社収支決算等について	地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく報告
12	令和3年度加賀市土地開発公社収支予算等について	
13	令和2年度加賀市総合サービス株式会社収支決算等について	
14	令和3年度加賀市総合サービス株式会社収支予算等について	

◇予算案件・補正（3件）

議案 番号	件 名	概 要	
48	令和3年度加賀市一般会計補正予算	補正額 補正後	518,000千円 35,327,600千円
49	令和3年度加賀市国民健康保険特別会計補正予算	補正額 補正後	1,000千円 7,459,500千円
50	令和3年度加賀市病院事業会計補正予算	補正額 補正後	450,000千円 9,945,600千円

◇条例案件（5件）

議案番号	件名	概要
51	加賀市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い条文中で引用する号番号のずれに対応する改正を行う。
52	加賀市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	固定資産評価審査委員会に対する審査申出等の手続きにおける押印を廃止する改正を行う。
53	加賀市税条例等の一部改正について	地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行う。 ○主な改正 ・令和6年度分以後の個人市民税について、30歳以上70歳未満の国外居住親族は、原則として扶養控除の対象外であるが、個人市民税の均等割・所得割の非課税限度額及び個人市民税の均等割の条例軽減についても、その基準の判定に用いる扶養親族の範囲を同様の取扱いとする。 ・特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例（セルフメディケーション税制）について、5年間延長する。
54	加賀市手数料条例の一部改正について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により、個人番号カードの発行主体が「地方公共団体情報システム機構」と明確化され、カードの再交付に係る手数料の徴収が同機構から市への委託になったことに伴い、再交付に係る手数料を削除する改正を行う。
55	大聖寺鴻玉荘条例について	大聖寺の歴史的な建造物（旧新家住宅）を保存、活用し、景観形成を図るとともに、市民及び観光客が大聖寺の文化に触れる機会を創設するため、「大聖寺鴻玉荘」を設置する。

◇その他案件（1件）

議案番号	件名	概要
56	市道路線の認定について	次の市道を認定する。 ・市道C第599号線（津波倉町）